

ほっとハウスが始めて開催する公開講座です。

ミニ講演「頑張り」について」開催のお知らせ

日時 2015年 6月9日(火)14:00~15:30

場所 まちカフェ ほっとハウス(定員25名様)

各務原市鵜沼西町3-135 であいらんど東

TEL058-385-5615 FAX058-385-5586

- ・名鉄各務原線 鵜沼宿駅下車 徒歩1分
- ・国道21号鵜沼交番前交差点から南へ300m
- ・駐車場が十分ではありません。

今回、ご厚意で踏切南「さわやかナイス」さん敷地内に駐車させていただきます。

参加費 500円 (ティータイムつき) 領収書発行できます

申込先 特定非営利活動法人さわやか伝言ばん であいらんど 柴崎

TEL058-385-5615 FAX 058-385-5586

E-mail ZXA02351@nifty.com (zxa02351@nifty.comでも可)

講演をより楽しんでいただくために
お申込時に別紙の事前インタビューにもご協力ください。

できるだけお乗りあわせてご来場ください。

参加申込は6月9日のミニ講演「『頑張ること』について」に参加します

お名前	
ご連絡先	ご住所
	TELなど
	駐車場 必要 ・ 不要
あなたの考える「頑張り」を教えてください。(次ページの質問へのお答え)	

「頑張り」を教えてください

—(2015年6月9日 14:00~15:30) 事前インタビュー—

連絡先 ほっとハウス常任講師 柴崎章子

部と特定非営利活動法人さわやか伝言ばんとの共催で、
ハウス 第1回 だれでも参加できるミニセミナー

「頑張りについて」を企画しました。

今回の講師・天沼香さんは、長年各務原市の東海学院大学院で文化人類学を
研究・指導してこられました。(今春より日本薬科大学に奉職)

近現代史の文化的側面を観察研究海外在住日系人を含む日本人に共通の

「頑張り」という行動特性に特にお詳しく、親しみやすい著書も多数あります。

家族としての介護経験もお持ちで、介護福祉の専門家とは違った観点から
介護を提供する・受ける場面で「頑張り」とき、私たちはは何を思い、めざして

いるのか、私たちはなぜ「頑張り」のか、歴史的背景についても語っていただきます。

画家ゴーギャンは「われわれはどこから来たのかわれわれは何者かわれわれは
どこへ行くのか」という題の絵を残しました。、私たちも時には立ち止まり、日頃の業務や
生活での行動パターンを振り返ってみませんか。

天沼香さんとともに「頑張り」について考えてみます。

． 次の質問の中から1つ選んでお考えください。複数の質問に対しお考え下さってもかまいません。

- ①あなたはだれかから「頑張り」「頑張り」といわれたことがありますか
- ②あなたはだれかに「頑張り」「頑張り」と声をかけたことがありますか
- ③あなたは「自分は頑張りしている」と感じたことがありますか
- ④あなたは「自分は頑張りしていない」と感じたことがありますか
- ⑤あなたは「自分は(もっと)頑張りなければならないと感じたことがありますか
- ⑥あなたは「自分は(もう)頑張りたくない」「自分は頑張りたくない」と感じたことがありますか
- ⑦あなたが「頑張りよう」「頑張り」と感じたことはありますか、どんなときでしたか